

次世代社員の育成支援

来月に情報交換会

企業向けオーダーメイド研修を手掛けるトライアングル・トラスト(本社名古屋市中区丸の内1の7の6、安田真浪社長、電話052・228・9558)は、中堅企業向けの世代交代支援コンサルティングに力を入れる。各分野の専門家と連携し、ベテラン社員のノウハウを次世代に伝える世代交代を伴走支援する。まずは8月、中堅企業の人事担当者を対象に、団塊ジュニア世代が65歳以上を迎える2040年問題を見据えた世代交代を考える「採用・育成情報交換会」を開催する。

(小島圭司)

オーダーメイド研修の トライアングル・トラスト



同社が提供する研修の様子

世代交代支援は、課長級以上のベテラン社員の技術をはじめ、視覚化や言語化が難しい暗黙知や経験値などを、次世代を担う若手社員へ伝承するのが目的。それらを知財・資産としていかに組織に蓄積していくかを旨とする。

まずベテラン社員には培った業務上の知見や技術の棚卸しや、事案の判断基準などを提供してもらう。棚卸しの際、主任クラスの中堅社員がベテラン社員にヒアリングを行う。中堅社員が、ベテランと若手をつなぐ「ハブ機能」としての役割を果たすのが一つのポイントだ。

中堅から若手に伝える場

合、環境や時代の変化で適切ではなくなった情報は切り離し、必要とみられる情報だけを若手社員に伝える。その際、他社の事例も参考にしながら、視野が狭まらないよう時世を見据えながら伝承する情報を取捨選択する。情報の整理や構造化などには人工知能(AI)も活用する。

トライアングル・トラストの研修は、依頼内容に合わせて組成することから評価が高く、新人・幹部研修、さらに経営判断の領域まで踏み込むコンサルティング



安田真浪社長

依頼も増えているという。現在も中堅の産業機械メーカーからの依頼で、組織の頭脳ともいえる設計部門を対象に、ベテランの技術、暗黙知を伝承する伴走支援に取り組んでいる。

8月28日に開く「採用・育成情報交換会」は、その

コンサルで得られたノウハウをもとにカリキュラムを組んだ。大学生と大学の現状についての講演と採用・育成に関する情報交換、2040年問題を前提にした世代交代を考える講演を行

う。講師陣にガバナンスコ

ンサルタントをはじめ、AI、デジタルトランスフォー

メーション(DX)に強い専門家集団も顔をそろえ話している。安田社長は「日本経済の屋台骨を支える中堅企業の世代交代を支援したい」と話している。